

■修正点について

通番	意見の該当箇所	修正前	修正後
2	P23 第2章 2. 現状の課題と整理 テーマ3 教育・療育 「今後の課題」	また、放課後等デイサービスにおいて、重症心身障がい児の受け入れが難しいという課題がある中で、国からも重症心身障がい児に対応できる放課後等デイサービスの確保が求められています。	また、放課後等デイサービスについては、国から重症心身障がい児に対応できる事業所の確保が求められている一方で、人材不足や報酬単価の面から、実際には受け入れが難しいという課題があります。
3	P23 第2章 2. 現状の課題と整理 テーマ3 教育・療育 「今後の課題」	発達に課題のある子どもの社会性を育むために、学校や地域などで障がいの有無等にかかわらず参加できる行事などを増やし、関わりを通して障がい理解を促進していくことが必要です。	社会全体が皆で支え合う共生社会を実現するために、子どもたちが学校や地域などで障がいの有無等にかかわらず共に学び合い、共に行事などに参加する中で、お互いの社会性を育むことが必要です。
4	P27 第2章 2. 現状の課題と整理 テーマ5 雇用・就労 「今後の課題」	知的障がい・精神障がいの人において就労継続支援(A型・B型)の利用意向が高くなっていますが、提供する事業所側では、利用希望者の集中などを理由として受け入れできなかったケースがみられることから、障がいのある人等がそれぞれの適性にあった仕事を見つけることができる環境整備や、働く場所等を選択できる仕組みづくりが必要です。また、専門性の高いケースに対応できる職員の育成も必要です。	知的障がい・精神障がいの人において就労継続支援(A型・B型)の利用意向が高くなっていますが、提供する事業所側では、利用希望者の集中などを理由として受け入れできなかったケースがみられることから、引き続き、サービス量の拡充に努めていく必要があります。また、障がいのある人等がそれぞれの適性にあった仕事を見つけることができる環境整備や、働く場所等を選択できる仕組みづくり、専門性の高いケースに対応できる職員の育成も必要です。
6	P38 第4章 施策1 「ふれあい・わかりあいのまちづくり」 事業10 「イベント等に参加しやすい環境づくり事業」	市や京都府、関係団体等によって開催される文化芸術・スポーツ等に関連するイベントや講座について、広報紙やホームページなどの情報媒体を活用した情報発信や、手話通訳者、要約筆記者等の派遣など、障がいのある人が参加しやすい環境づくりに努めます。	市や京都府、関係団体等によって開催される各種イベントや講座について、広報紙やホームページなどの情報媒体を活用した情報発信や、手話通訳者、要約筆記者等の派遣をはじめとする人材支援の充実など、障がいのある人が参加しやすい環境づくりに努めます。
7	P55 第4章 施策15「文化芸術・スポーツ活動の推進と活性化」 事業71 「障がい者文化教室等委託事業」	障がいのある人の外出や社会参加の機会づくりに加え、文化・芸術活動や「障がい者アート」を促進するため、「障がい者文化教室」等を開催します。	障がいのある人の外出や社会参加の機会づくりに加え、一人ひとりの可能性を育むことのできる文化・芸術活動を促進するため、「障がい者文化教室」等を開催します。